

## 親子で参画できるプログラム開発と促進者（ファシリテーター）養成

～結婚・妊娠・出産・子育てがしやすい地域づくりに向けた環境整備（地域少子化対策強化交付金対応）～

### ○目 的

- ・地域のおとなが、子どもとの関わり方を学び、「子どもの社会参画」を促進。
- ・「親子で参画できるプログラム・ステップ3」を開発するとともに、地域で取り組めるよう、既に開発済みのステップ1及び2と併せてメニュー化し、地域に提案。
- ・取り組みの促進者・調整役（ファシリテーター）の養成と県内への取り組みの拡大を図る。

### ○推進体制

- ・「H25年度しまね協働実践事業」実施の際に構築した推進体制により、ステップ3を開発し、NPO法人しまね子どもセンターとネットワークを組む県内30の子育て団体と連携し、県内に拡大。
- ※県の部局横断連携組織（少子化対策推進室，しまね暮らし推進課，中小企業課，社会教育課）

	事業名	年齢	ねらい
社会性を育む ステップ 1  親への啓発	<b>乳幼児の外遊び「おそとで、あそぼっ！」</b> ・モデル地域：雲南市海潮地区で実施（H25.11/7） ・講師：しまね子どもセンタースタッフ（こころ講師活用） ・親の関わり：子どもを見守り、自主的な動きを待つ	0歳～3歳	自発性 感性
社会性を育む ステップ 2  親への啓発	<b>親子コミュニケーション「つくって、あそぼっ！」</b> ※新たな視点でのプログラム開発（H25年度） ・ワークショップ 「誰も見たことのない生き物を作ろう」＋お話 ・モデル地区：雲南市海潮地区で実施（H25.11/27） ・講師：永野むつみさん（人形劇団「ひぼぼたあむ」主宰） ・内容：紙遊びとワークショップ ・親の関わり：子どもの創造性を見守るスタンスの体験	3歳～就学前	創造性



	事業名	年齢	ねらい
社会性を育む ステップ 3  地域への啓発	<b>地域で体験プログラム「ちいきで、あそぼっ！」</b> ※新たな視点でのプログラム開発 ・体験：「はたらキッズ大作戦」（企業，青年会議所協力） ※H26年度プログラム開発 ※促進者・調整役（ファシリテーター）の養成	小学校低学年	協調性